



人生の最終段階をケアできる人材育成 2日間集中プログラム

「エンドオブライフ・ケア援助者養成講座!!」



「苦手意識」から「かかわる自信」へ!!



人生の最終段階にある人やその家族と関わる事を苦手と感じる人は少なくありません。日に日に食事が少なくなり、やがて寝ついていく人と、どのように関わってよいかわからない援助者が、自信を持って支援にあたるようになることを目的として、この講座を企画しました。人生の最終段階に共通する自然経過、自宅・介護施設で求められる症状緩和や、意思決定支援の基礎知識を学びます。さらに、エンドオブライフ・ケアの中でも特に難しいとされるスピリチュアルペイン（生きる意味や目的を失う苦しみ）に対するケアについて、1対1での対応方法から多職種連携で行う支援方法まで学びます。この学びにより、解決が困難な苦しみを抱えた人に接する場において、“援助を言葉にする”ことで、一人ひとりが自信を持って人生の最終段階にある人と関われるようになることを目指します。

講師 エンドオブライフ・ケア協会理事

めぐみ在宅クリニック院長 小澤 竹俊 先生

日時 平成29年 7月1日(土) 10:00~19:00(予定)

* 医師は、午後の講義(14時)からの参加も可能です。(土曜日のみ)

* 終了後、懇談の場を設けますので、お時間のある方はご参加ください。

平成29年 7月2日(日) 9:00~17:00

* 8時から1日目の振り返りの補講を行います。(希望者)

- 会場：横須賀市医師会館（救急センターが診療中のため、駐車場は利用できません。ポートマーケット前の有料駐車場(Times24)等の近隣駐車場をご利用ください）
- 対象：医療・介護職として患者・利用者の人生の最終段階に関わっている方
- 定員：120名（受講出来ない場合のみ、ファックスまたは電話でご連絡いたします）
- 参加費：5,000円(税込) *当日はお釣りのないようご用意ください
- 持ち物：筆記用具、昼食、飲み物 などなど…
- 申込方法：裏面参加申込書に必要事項を記入の上ファクスで医師会へお申し込みください。医師会ホームページ在宅医療のページから直接申し込みも可能です。
- 申込締切：平成29年6月1日(木)
- 修了証：修了者にはELCリング(リストバンド)をお配りします。また、終了後エンドオブライフ・ケア協会へのレポート提出等の要件を満たした方は、協会より「エンドオブライフ・ケア援助士」として認定されます。
- 受講後：エンドオブライフ・ケア協会の会員となり継続的な学びを希望する方は、年会費初年度無料での登録が可能です。なお、登録方法は当日ご案内いたします。